



書禮要粹 平本中卷目錄

一 孝行之事

一 節婦之事

一 孝弟之事

一 忠孝之事

一 軍封之事

一 八家十家之事



一 傳中^{その}之^{おの}名^{なり}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 傳中^{その}之^{おの}名^{なり}之^{なり}教^{くわい}書^{しょ}抄^{しやう}之^{なり}事

一 傳中^{その}之^{おの}名^{なり}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 八^{はち}條^{じやう}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 德^{とく}社^{しゃ}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 異^い國^{こく}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 從^{じゆ}法^{ぽう}家^か之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 禁^{きん}裏^り之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 公^{こう}方^{ぽう}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 等^{とう}輩^{ばい}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 太^{たい}刀^{とう}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 濟^{けい}産^{さん}物^{ぶつ}之^{なり}編^ひ付^け之^{なり}事

一 鳥^{とり}與^よ同^{どう}編^ひ付^け之^{なり}事

一 馬負伝名目録之事

一 経目録之事

一 小袖目録之事

一 江文事

一 第一と書事

きれ

一 きれの日の下業者此判可也
えんはるも始と
とまるとん考と方八月日遠程とまるとん
えんはるも始と
是貴人本を付留也

解状

一 解状の文云行下して恐く書さるり我の
同石を付の恐の人解れはよと書さる
一 於津前解状を付の文云ふさる
一 解状貴人自人の作よん息をさる奉の字と

丁書あり肉の燻く候より候時ハ勿傷
魚を炙く候れ候を把て居り候へ
口傳但しあれ時ハ魚を炙候也

本十の法し居候

花枝 津覽し者

三々々名目

伝本是 永正に

一 二 三 十日 任候

一 候 奉

二 候 南病

三 候 馬り

一 漢字の六ヶ浦時を云ふは但文云眞有射眞種黄院
ありと云く文をよむにを云ふ事と云わたり

以才不同

- 一 一 反
- 二 一 反
- 三 一 反

来也石公進物可

去々一公為射也

糸物也

亦

予小朝日任家書

香法抄

一 威合書りりあせうしとらふりあり

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

二 一 一 一 一 一 一 一 一 一

三 一 一 一 一 一 一 一 一 一

四 一 一 一 一 一 一 一 一 一

五 一 一 一 一 一 一 一 一 一

りけあお徳也あいたりひけ懸か二せん書り芳り

香取書札かんとしよ

一 香取への書札かんとしよ修しゆ主しゆををててくくの文ぶんをを下げにに懸かす

一 七しち秋あきととままのの口くち付つけ

一 香か色しきののううくくまま夏なつのの心こころああららうう

香取山かんとさん修しゆ主しゆのの文ぶんをを下げにに懸かす

香取山かんとさん修しゆ主しゆのの文ぶんをを下げにに懸かす

音真計青洞

年一公二

任海

カ

真富

何系友

年一公

或

右馬快本送封送点

カトニ光院法會

事也亦信長右筆楠長

南博色吊の封状

一三光院法評

封しめは

ふらふらと歩むとてさうらうらうと
書もねむりきんらりり

ふらふらと歩むとてさうらうらうと
ふらふらと歩むとてさうらうらうと
ふらふらと歩むとてさうらうらうと

八家十家事

俱舍 成實 法相 三論

天台 真言

右云八家外加 禅 律 五家十家也

時守 日蓮 一向 等 勿漏 新 家 也

傳中礼事

天台 真言

恐惶 敬白
恐惶 敬白
不宣 敬白

院号 寺号

信正法印

獨付

淨見法印

淨回若年

淨見中

淨坊中

淨下

禪家ぜん息衣せき長老ちやう名な曰い

上

誠心教白

佛指教白

心指教首

院号

寺号

一和音

文

獨付

春侍衣園下

西堂さいだう 仁夫

家許侍者けいじやう 禪師
侍衣しやくい 園下
侍志しやくし 禪師

中十一

上房

志し 悟ご 於お 首
志し 教きやう 白
不ふ 宣せん 於お 首

美房

院号
寺号

一兩堂

編村

侍志しやくし 禪師
侍衣しやくい 法中

首しゆ 房ぼう 仁夫

上房

志し 於お 首
不ふ 宣せん 於お 首
不ふ 宣せん 於お 首

文以 嘉公尚友

獨付 侍と申

如座下

書紀 卷百 侍名に

上以 女儀候者

女官等

文以 嘉公親と云ふと 傳の釋

の下一字は公の字に

獨付 多御下

女御下

松下

侍家 口

上以 志候候者

御志候者

文以 一寺

編付
知事
一寺

澤土宗長老

一寺
一寺

編付
一寺
一寺
一寺

法下

法善宗
日甚
一人

一寺
一寺

編付
一寺
一寺

時宗上人

名

石持教白

不宣後人

名

法澤光寺

七條通傷
金光寺

他何上人

聖人信

社僧

揚舟

法回名中

法名中

名中

名

口持後人

名中

名

名中

成就院

編付 〇〇〇〇〇

家内教書抄

祿進令地院

参侍者禪師

如化

祿復東福寺京

侍者禪師

祿授 兼西雲

侍者法中

傍中如化編付

高剛

貴善

四吉

回復

回章

四坊

布、敷、三、坊、也、九、傳、也

坊、也、坊、也、坊、也、坊、也

中

獻上

雄劔

龍蹄

以上

右八幡文と目録

一振
一匹

雄劔

一振

龍蹄

一匹

以上

右八幡文と目録

別幅

白銀

千兩

屏風

二十隻

計

以上ノ總

右異國々々計目總也

奉獻上

ケル

御太刀

一腰

御馬

一匹

以上

右外前口徳家
新々々也

名字官

名家

御太刀

一腰

御馬

一疋

以上

右禁裏に御進敷く御目録之右に檀紙だんし一疋也

右の御進敷く御目録之右に檀紙だんし

進上

御太刀

一腰

御馬

一匹

以上

右に檀紙之御進敷く御目録之右に檀紙

林飛彈守

正房

進上

御太刀

くにひさ

一腰

御馬

まうけ

一匹

以上

右月坐 浴上 仍 何れ
毛付 浴太刀 三ツシテ 上
依 仍 一腰 下 三ツ 浴上 之

名字官

名乘

御衣

一纏

沙馬代黄令十

一疋

望

右 赤 裳 夕 一 纏 仍 二 依 可 存

左 束

進上
白鳥

雁

鯛

鱈

海月

己上

右鳥魚目録

次才女

一

一

一折

一折

三桶

吉見宮内少輔

吉盛

鳥人上

白

たい

多

たけ

ふれ

たな

いと

右主人英ある数方の
目録之句漏也

一折

一折

又

一折

十の

まきひんこのち

のぶ

御經 ミヨシ

一部

御香奠 ミヨク

一石

右御佛事ノ時法ミヨク香奠ミヨク同海也
其香奠同海ハ進上ミヨクモハハシク

進上

御小袖 ミヨク

三重 ミヨク

以上

右新々御也勿編
豎目海也

名字官

名系

進上

一 段子 えんま

一 唐布 くろぬの

一 大口 おほくち

一 唐筵 くろしり

一 下子 しもこ

以上

ちりん ちりん ちりん
往交也 聖橋共一枚也
せうこう せいしやう
納時ハハトニ息をを
てきやハハ時ハ板を
ふまらるわ

名字友

名案 

一 惣箱の二書ハ是のそむいふたふしやうかへ

あしやうさうさうハ聖板よかへ

一 太刀目塚ハ其行兼にくと申下の表 しん じやう かん

あり十七版よさふふとふと事長よふて

あし

志守守目帳

